

参加事業者（業態）	主な対話内容
運営	果樹園は収穫期間や栽培スペースに制約があるため、生産量及び売上規模の拡大には一定の限界があると考えられる。
運営	イチゴ事業は、特定品種の栽培拡大が必ずしも収益向上に直結しないことも想定されるため、販売価格等を踏まえたバランスの良い品種構成とすることが重要である。
運営	新規就農研修制度が指定管理業務に組み込まれていることが、運営上のコスト要因の一つとなる可能性がある。研修と運営効率を両立できる制度への見直しが望ましい。
運営	カフェは施設が物理的に手狭のため、回転率の向上や売上規模の拡大には一定の制約を受けることが想定される。そのため、運営方法の見直し・検討が必要。
運営	物価及びエネルギー価格の高騰により、施設運営コストが大きく変動することが想定されるため、費用負担の区分や価格変動への対応について、柔軟な契約形態を検討することが望ましい。